

平成30年度  
広川町商工会経営発達事業計画

事業評価に対する改善案

平成30年度 広川町商工会 経営発達支援計画 事業評価及び改善案

事業名	具体的事業		判定	助言	評価を踏まえた改善案																			
1. 地域の経済動向調査に関する事	<p>①下記の資料を基に広域的な地域経済動向の調査分析を行った。 「中小企業景況調査」 ・「景気・金融・雇用動向調査」 ・「小規模企業景気動向調査」 ・「ちくぎん地域経済レポート」</p> <p>②下記の通り、関係団体との協議会を開催し広川町近隣エリアである筑後地区、八女地区の金融動向や金融機関へのヒアリング調査によって情報収集し、分析を実施した。 ◆日本政策金融公庫との情報交換会議 2回 ◆広川町中小企業融資制度推進会議 2回</p> <p>③上記分析した結果を次の手法により広く小規模事業者へ情報発信を行った。 ・ホームページ掲載数 11回 ・情報定期便の発行数 5回</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th>内容</th> <th>H29実績</th> <th>H30目標</th> <th>現状</th> <th>H31目標</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ホームページによる情報提供回数</td> <td>11</td> <td>8</td> <td>11</td> <td>10</td> </tr> <tr> <td>広報誌による情報提供回数</td> <td>2</td> <td>4</td> <td>5</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>金融機関等との情報交換会議の開催</td> <td>3</td> <td>3</td> <td>3</td> <td>3</td> </tr> </tbody> </table>	内容	H29実績	H30目標	現状	H31目標	ホームページによる情報提供回数	11	8	11	10	広報誌による情報提供回数	2	4	5	4	金融機関等との情報交換会議の開催	3	3	3	3	<p>Ⓐ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・昨年実績を踏まえて、更にきめ細やかな情報提供ができており評価できる。</li> </ul> <p>Ⓑ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・分析結果を事業計画書に活用することが目的であるため、広く周知した実績と合わせて、策定時の活用状況も報告があることが望ましい。</li> </ul> <p>Ⓒ</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・報告上では提供者数を入れていないが、分析結果を考慮した経営計画策定支援を実施している。</li> <li>・今回の助言を受けて、次年度は分析結果を活用し事業計画を策定した事業所数を報告項目に加える。</li> </ul>
内容	H29実績	H30目標	現状	H31目標																				
ホームページによる情報提供回数	11	8	11	10																				
広報誌による情報提供回数	2	4	5	4																				
金融機関等との情報交換会議の開催	3	3	3	3																				
2. 経営状況の分析に関する事	<p>①定量分析の実施 ◆財務分析 51件 (内訳)経営革新9・持補助16・もの補助4・八女市1・広川町3・チャレンジ1・事業承継1・地域資源1・先端設備6・JAPANブランド1・ローカルベンチマーク8)</p> <p>②定性分析の実施 ◆SWOT分析 43件 (内訳)経営革新9・持補助16・もの補助4・八女市1・広川町3・チャレンジ1・事業承継1・地域資源1・先端設備6・JAPANブランド1) ◆よかもんフェア出展者評価実施 1件</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th>内容</th> <th>H29実績</th> <th>H30目標</th> <th>現状</th> <th>H31目標</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>経営分析事業者数</td> <td>25</td> <td>25</td> <td>52</td> <td>28</td> </tr> </tbody> </table>	内容	H29実績	H30目標	現状	H31目標	経営分析事業者数	25	25	52	28	<p>Ⓐ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・十分に目標を達成されている。</li> <li>・事業所が自らできることが望ましいため高度な分析でなくてよい。</li> </ul> <p>Ⓑ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・事業計画策定支援に取り組む際に、どの程度の分析を行うか会の基準を設けてはどうか？持補助などは単年度計画のため売上計画にとどまるが、これも一つの分析とみなすことは可。</li> </ul> <p>Ⓒ</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・助言を受けて、商工会の基準を設ける。</li> <li>・事業者が自ら経営分析を行う初歩的な分析ツールであるSWOT分析と収支計画を今後の基準とする。</li> </ul>										
内容	H29実績	H30目標	現状	H31目標																				
経営分析事業者数	25	25	52	28																				
3. 事業計画策定支援に関する事	<p>①小規模事業者等に対する事業計画実行支援 42者 ◆集団講習会 延3日 20者 ◆個別相談会 延7日 24者</p> <p>②創業予定者に対して基礎的経営知識の習得を目指した創業塾の開催と計画策定を支援した。 ◆創業塾 延2日 8者 ◆創業計画書策定支援 9者</p> <p>③地域資源を活用した商品開発を行う事業者に対して、「広川食のブランディング事業」を立ち上げ、消費者動向調査を実施しその分析結果を活かした経営計画策定を支援した。 ◆新商品計画策定支援 5者</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th>事業内容</th> <th>H29実績</th> <th>H30目標</th> <th>H30実績</th> <th>H31目標</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業計画策定者数(①+③)</td> <td>25</td> <td>18</td> <td>47</td> <td>20</td> </tr> <tr> <td>創業計画策定者数(②)</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>9</td> <td>2</td> </tr> </tbody> </table>	事業内容	H29実績	H30目標	H30実績	H31目標	事業計画策定者数(①+③)	25	18	47	20	創業計画策定者数(②)	2	2	9	2	<p>Ⓐ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・事業計画策定後のフォローアップが密にされており評価できる</li> </ul> <p>Ⓑ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・創業塾について、参加者の創業を支援し、インキュベーター室の入居につながることができた。今後さらに受講者数の増に期待したい。</li> </ul> <p>Ⓒ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・創業塾受講者の創業が年度内に実現したことは大変評価できる。創業相談も多く、地域経済の活性化に繋がる取り組みである。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・次年度も継続して取り組む。</li> </ul>					
事業内容	H29実績	H30目標	H30実績	H31目標																				
事業計画策定者数(①+③)	25	18	47	20																				
創業計画策定者数(②)	2	2	9	2																				

平成30年度 広川町商工会 経営発達支援計画 事業評価及び改善案

事業名	具体的事業	判定	助言	評価を踏まえた改善案															
4. 事業計画策定後の実施支援に関すること	<p>①事業計画を策定した事業所に対し、専門家及び経営指導員等で策定した事業計画の実現性を図るためフォローアップおこなった。また、事業所毎の課題に幅広く対応するため講習会を開催し、専門的課題に対しては、専門家を招集し適切な助言を行い課題解決に導くよう支援した。</p> <p>◆事業計画毎の実行支援フォローアップ支援者数 29者 ◆集団講習会 4日 40者 ◆個別支援 21者</p> <p>②創業者については、特にフォローアップを強化し相談対応に取り組んだ。また、当館2階の創業インキュベート室(半年室料無料)の提供を行った。H31年4月から入居のため、今後税務・労務・金融その他経営全般にかかる支援を行う。</p> <p>◆創業者のフォローアップ支援者数 6者 ◆創業塾のフォローアップ講習 1日 4者 ◆インキュベート室提供 1者</p> <p>③地域資源を活用した新商品開発を行う事業所に対しては、専門家及び経営指導員等で策定した事業計画の実現性を図るためフォローアップを行った。</p> <p>◆個別相談会6日 30者</p> <p>④事業計画に取り組むにあたって資金需要に対しては、日本政策金融公庫「小規模事業者経営発達支援融資制度」を活用し、事業の進捗確認、予実管理を行うなど、きめの細かいフォローアップ支援を行った。</p> <p>◆資金需要支援 5者</p>	<table border="1" data-bbox="981 564 1429 651"> <thead> <tr> <th>事業内容</th> <th>H29実績</th> <th>H30目標</th> <th>H30実績</th> <th>H31目標</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>フォローアップ支援者数</td> <td>30</td> <td>20</td> <td>46</td> <td>22</td> </tr> </tbody> </table>	事業内容	H29実績	H30目標	H30実績	H31目標	フォローアップ支援者数	30	20	46	22	<p>Ⓐ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・様々な策を講じられており、十分目標を達成できている。</li> </ul> <p>Ⓑ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・前年度の策定者が本年度次のステップにチャレンジできている事例をみても発達支援計画の目的である事業者の発展に繋がっていると評価できる。</li> </ul> <p>Ⓒ</p>	<p>・次年度も継続して取り組む。</p>					
事業内容	H29実績	H30目標	H30実績	H31目標															
フォローアップ支援者数	30	20	46	22															
5. 需要動向調査に関すること	<p>①藍彩市場の購入者を対象にした消費動向調査</p> <p>◆POS データ情報を分析し販売委託事業者に提供 13者 「ひろかわ藍彩市場」POS レジデータの分析を行い、今後の消費者の需要動向の予測について分析を実施した。重ねてお客様からのヒアリングにより消費者ニーズ調査を実施した。</p> <p>②Googleアナリティクス等によるアクセス解析支援 9者 IT活用個別相談会を開催し、Googleアナリティクスやマイビジネス、SNSのセミナーを開催し解析の手法について理解を深めた。実地でのIT活用、設定指導を実施した。</p> <p>◆個別相談会 4日 9者</p> <p>③観光客を対象にした需要動向調査の提供 5事業者</p> <p>◆「広川食のブランディング事業」において観光客を対象に広川町の観光需要に関するアンケート調査を実施した。その結果を事務局にて分析加工し、事業参画事業者へ提供した。</p>	<table border="1" data-bbox="958 1075 1420 1225"> <thead> <tr> <th>事業内容</th> <th>H29実績</th> <th>H30目標</th> <th>H30実績</th> <th>H31目標</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>POS データ情報提供事業所数①</td> <td>13</td> <td>13</td> <td>13</td> <td>15</td> </tr> <tr> <td>アナリティクス分析支援事業者数②</td> <td>10</td> <td>20</td> <td>9</td> <td>30</td> </tr> </tbody> </table>	事業内容	H29実績	H30目標	H30実績	H31目標	POS データ情報提供事業所数①	13	13	13	15	アナリティクス分析支援事業者数②	10	20	9	30	<p>Ⓐ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・分析内容を考慮するとアクセス分析は需要動向調査の取組みにはそぐわないと感じる。本年度取り組んだ観光客調査が本来意図する需要動向調査でありこの結果を活用していく方が実効性がある</li> </ul> <p>Ⓑ</p> <p>Ⓒ</p>	<p>・助言を基に、アクセス解析支援について目標数を見直し、「観光需要に関するアンケート調査を活用した支援者数」を新たに設ける。</p>
事業内容	H29実績	H30目標	H30実績	H31目標															
POS データ情報提供事業所数①	13	13	13	15															
アナリティクス分析支援事業者数②	10	20	9	30															

平成30年度 広川町商工会 経営発達支援計画 事業評価及び改善案

事業名	具体的事業	判定	助言	評価を踏まえた改善案																				
6. 新たな需要の開拓に寄与する事業に関すること	<p>①商談会等出展希望事業者に対しては、福岡県商工会連合会が実施する商談会・展示会出展案内直接配信制度の活用を図った。 ◆出展案内直接配信制度の登録事業所数 5者</p> <p>②地域資源を活用して商品開発をする事業者に対しては、商品のブラッシュアップ支援を行った。そのブラッシュアップ後の商品の販路開拓の場として、広川町産業展示会館の特産品売場「ひろかわ藍彩市場」の活用を支援した。 ◆商品ブラッシュアップ支援者 1者 売上高 100(千円) ◆「食のブランディング事業」にてテストマーケティングの場として「秋の収穫祭」「ひろかわ苺まつり」を企画し、出展支援を行った。 5者 売上高 360(千円)</p> <p>③Web構築サイトの構築支援者 8社 ◆会員web製作事業所と連携し、WordPressを活用し低価格でサイトを構築する「販促WEB構築支援」を実施 2者 ◆持続化補助金を活用したHP構築支援 6者</p> <p>④商談会等出展支援者 12者</p> <p>⑤福岡デザインアワード出展支援 1者(入選)</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th>事業内容</th> <th>H29実績</th> <th>H30目標</th> <th>H30実績</th> <th>H31目標</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>出展案内配信制度 活用事業所数①</td> <td>4</td> <td>5</td> <td>5</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>ブラッシュアップ支援者の売上高(千円) (テストマーケティング、イベント出展)②</td> <td>300</td> <td>150</td> <td>460</td> <td>200</td> </tr> <tr> <td>Web 作成事業者数③</td> <td>5</td> <td>7</td> <td>8</td> <td>7</td> </tr> </tbody> </table>	事業内容	H29実績	H30目標	H30実績	H31目標	出展案内配信制度 活用事業所数①	4	5	5	5	ブラッシュアップ支援者の売上高(千円) (テストマーケティング、イベント出展)②	300	150	460	200	Web 作成事業者数③	5	7	8	7	<p>・広川町は発達支援計画の大項目として「地域資源活用」を謳っており、2年目でこれらの事業者の売上利益として成果が出ていることは、大いに評価に値する。</p> <p>Ⓐ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・食のブランディング事業に関しては、藍彩市場を活用したイベントに絡ませ、町の特産品を活用した新商品の開発が売り上げ増に寄与した。今後も活発な活動に期待したい。</li> </ul> <p>B</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・WEB構築支援は売上利益の効果実証が難しい。WEB会社への紹介に終始してしまう懸念もある。また、補助金ありきの目標とも受け取れる。本来ここで目標とすべきは売上利益に直接的に結びつく商談会出展支援や物産展などの開催。そちらを目標としてはどうか？</li> </ul> <p>C</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・成約数がどれだけ売上に繋がったかも把握は必要(実績報告上での公表までは不要)</li> </ul>	<p>・助言を基にWEB構築支援について目標数を見直し、「商談会等出展支援」を新たに設ける。</p> <p>・支援の成果として「売上高」を意識した実績確認を行う。(商工会で把握)</p>
事業内容	H29実績	H30目標	H30実績	H31目標																				
出展案内配信制度 活用事業所数①	4	5	5	5																				
ブラッシュアップ支援者の売上高(千円) (テストマーケティング、イベント出展)②	300	150	460	200																				
Web 作成事業者数③	5	7	8	7																				
7. 地域経済活性化事業	<p>(日時)(イベント名)(場所)(主催)(連携先)</p> <p>①4月28日-5月6日 里カフェまち子のおやつオープンイベント 広川町産業展示会館 ひろかわ藍彩市場 広川町・福岡県</p> <p>②4月28日-5月6日 春のかすり祭 広川町産業展示会館 ひろかわ藍彩市場 広川町・観光協会</p> <p>③9月8-9日 秋のかすり祭 広川町産業展示会館 ひろかわ藍彩市場 広川町・観光協会</p> <p>④10月20-21日 広川まつり 広川中学校西グラウンド まつり実行委員会 広川町</p> <p>⑤11月17-18日 &amp; 23-25日 太原のイチョウ巡り 広川町産業展示会館 広川町観光協会 広川町</p> <p>⑥3月2-3日 ひろかわ苺まつり 広川町産業展示会館 ひろかわ藍彩市場 広川町・JA等</p>		<p>助言</p> <p>・イチョウ巡りについては、遠方より相当数の観光客が見込める。うまく取り込めば新たな需要に繋げることが可能。今後も、町や関係団体と協調し、地域活性化に繋げてほしい。</p>	<p>改善案</p> <p>・次年度も継続して取り組む。</p>																				

平成30年度 広川町商工会 経営発達支援計画 事業評価及び改善案

	事業名	具体的事業		判定	助言	評価を踏まえた改善案
8	1. 他の支援機関との連携を通じた支援ノウハウ等の情報交換に関する事	<p>①金融機関との情報交換会において、金融・創業支援等に関するノウハウを情報交換し、支援能力の向上に努めた。</p> <p>②筑後地域中小企業支援協議会において筑後地区の商工会や他の支援機関との経営指導のノウハウを情報交換することによって支援スキルの向上に努めた。また、支援機関からの専門家派遣時にも同行して支援ノウハウを修得しながら支援スキルの向上に努めた。</p> <p>③八女地区の商工会・商工会議所及び税務署・税理士との情報交換会を実施し、税務相談に関するノウハウ及び支援能力の向上に努めた。</p>			助言	改善案
9	2. 経営指導員等の資質向上等に関する事	<p>①当会の職員は若手が多いため、経営支援について職員間で情報を密に共有することで、指導・助言内容、情報収集方法を学ぶなど、支援能力の向上を図っている。</p> <p>◆朝礼ミーティングの実施 ◆経営支援会議の開催 ◆融資斡旋に係る事前連絡会議</p> <p>②関係団体が主催する研修会への参加により、売上げや利益を確保することを重視した支援能力の向上を図った。</p>			・職員間で報連相が迅速に行われる環境づくりに取り組まれており、評価できる。	・次年度も継続して取り組む。
10	3. 事業評価及び見直しをするための仕組みに関する事	<p>①有識者である専門家及び福岡県、広川町などの外部委員と商工会役職員で組織した「経営発達支援計画評価委員会」を設置し、事業進捗状況及び事業成果等について説明を行い、計画の見直し及び修正について意見を聴取した。</p> <p>◆経営発達支援計画評価委員会 2回</p> <p>②委員会で聴取した意見に対し、正副会長を含めた連絡会議を設け、最終的な計画の見直し及び計画の変更・修正のうえで報告書を作成し、理事会へ報告し承認を受ける。</p> <p>◆報告書作成及び理事会で報告</p> <p>③事業の成果・評価・見直しによる計画変更修正等についてホームページで随時公表するとともに通常総代会において報告する。</p> <p>◆ホームページで公表及び通常総代会で報告(予定)</p>			・特になし	・次年度も継続して取り組む。